

もみじ

Vol. 15



県立広島病院

〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号
TEL(082)254-1818(代) FAX(082)253-8274
ホームページ <http://www.hph.pref.hiroshima.jp/>

(財)日本医療機能評価機構認定病院 認定第JC175号一般病院



理念 県民の皆様にあわれ信頼される病院をめざします

基本方針

1. 患者様の権利を尊重し、真心のこもった医療を実践します。
2. 医療事故ゼロを目標として、患者様の安全対策に努めます。
3. 県の基幹病院として、21世紀の高度・先進医療を推進します。
4. 各医療機関と連携を強め、地域医療の充実に貢献します。
5. 健全な病院運営に努め、良質な医療サービスを提供します。

「緩和ケア医師研修事業の実施について」

平成20年4月、国民に「緩和ケア」を正しく理解してもらうための「オレンジブループロジェクト」が始まりました。このプロジェクトは「がんになったら“緩和ケア”」「がんの痛みはがまんしないで伝えましょう」の2つがメッセージの柱となっています。(図1)。



図1

これまで「緩和ケア」は、言葉自体を聞いたことがない人も多く、たとえ聞いたことがあっても「あきらめの医療」「末期がん患者さんたちが入院する病棟」「死に場所」というイメージが強かったのではないかと思います。本来「緩和ケア」は、実施する場所や時期や疾患を限定したものではなく、痛みなどのからだに生じた問題や、心の問題、経済的な問題といった「全人的な問題」に対するケアのことを示しているのです。「緩和ケア」は決して末期のがん患者さんだけに提供されるものではなく、必要に応じて病気の早い段階から実施することが大切です。平成19年に施行された「がん対策基本法」を受けて示された「国のがん対策推進計画」においても、「今後重点的に取り組むべき課題」のひとつとして、「治療の初期段階から緩和ケアの実施を推進すること」が明記されています(図2)。



緩和ケア支援センター長
本家好文

その重要性を認識し、緩和ケアの知識や技術を習得するために、今後5年間に、当院も含めた全国351ヶ所の「がん診療連携拠点病院」を中心とした「緩和ケア医師研修」が実施されることとなりました。この研修の対象医師は、がん診療に携わっている約10万人の医師すべてであり、病院勤務医及び在宅でも適切な緩和ケアを提供できるようにと、かかりつけ医師となっています。

この研修事業を、全国に先駆けて開設した「緩和ケア支援センター」が広島県の中核となって行います。緩和ケアの理解と普及に努めていく所存ですので、これからもご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

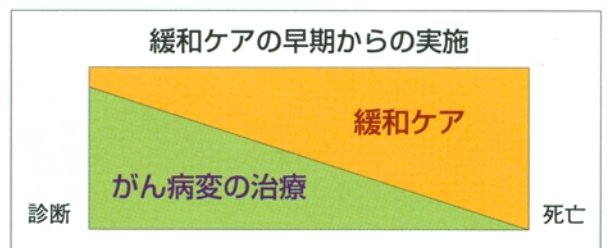


図2

生殖医療科開設1年を迎えて

生殖医療科 主任部長 原 鐵晃

生殖医療科は、平成20年度の成育医療センターの設立の一環として、平成19年9月18日に誕生しました。平成20年4月から医師1名、看護師1名が増員となり、現在、スタッフは医師2名、看護師5名、胚培養士3名と充実した体制で診療を行っています。

開設後、9月、10月は一般診察と人工授精、11月から体外受精・胚移植を開始し、12月からは不妊症や不育症の患者様に対する手術を開始しました。おかげさまで開設以来

多くの方に来院いただいております。外来の患者数も順調に増え（図）、現在、一日45名から60名の診察をしています。また、生殖医療科では患者様とスタッフの情報共有に力を入れており、これまで妊娠の仕組みや不妊治療に関する基本的なセミナーを4回、体外受精・胚移植に関するセミナーを4回開きました。毎回、30名から60名の多くの方に集まっていただき、さまざまな情報提供やいろいろな質問に対して専門スタッフが直接お話しをしています。

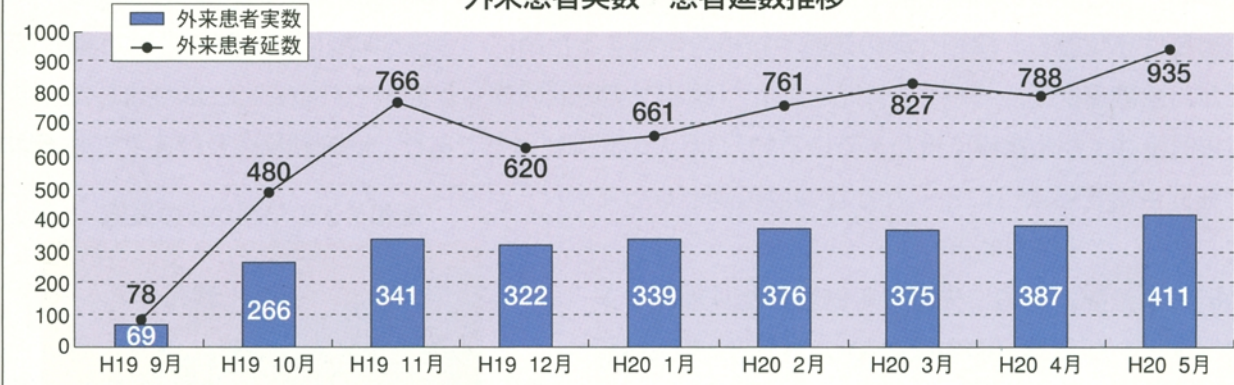


医師が2名体制となった4月からは毎週2例ずつコンスタントに行っています。体外受精の治療成績ですが、4月までに53例の胚移植を行い、妊娠率は新鮮胚で39%、凍結胚で43%と全国的にも非常によい成績を得ています。当科では母児に大きなストレスがかかる多胎妊娠をできるだけ避けるため、移植胚数を減らすようにしていますが、妊娠率が下がることはなく、多胎率は4%と全国的にも最も低い値を得ています。

これからも、元気な赤ちゃんがひとりでも多く誕生されるよう、スタッフ一同気持ちをひとつにして頑張っていきます。

治療に関しては、人工授精は昨年10月に開始し、この月は3例でしたが、今年5月までに122件行い、最近では1日1~2例行っています。体外受精は11月より開始しましたが、徐々に患者さんも増加しており採卵はほぼ毎日行っています。多い日には、1日4件行ったこともありました。手術も

外来患者実数・患者延数推移



専門外来のご紹介

● 肝臓外来 ●

消化器内科部長 北本 幹也

原則、火・木曜日を外来日としていますが、月・水・金曜日も対応しています。

対象は、急性肝炎、B型あるいはC型慢性肝疾患、肝癌、脂肪肝(メタボリック関連疾患は増加しています)、自己免疫性肝疾患、肝障害(意外と薬物性が多い)などがほとんどです。

肝疾患の特性から定期的な経過観察が必要なことが多いため、来院された患者様には、今すべきこと、将来的に必要なこと、急変時対応などを初診時から数回の受診でお話することにしており、再来を反復している方が多いです。同時にその旨を書いた紹介状をかかりつけ医にお送りし、病診連携を推進しています。

ほとんどが予約受診で待ち時間は30分以内となっており、満足度の高い診療を提供しています。



原則毎週火・木曜日

● 腎臓移植 相談窓口の開設について ●

—透析・移植外科—

県立広島病院では、昭和57年6月より腎臓移植手術を開始し、平成20年3月末までに123例(生体腎移植:97例、献腎移植:26例)を施行し、厚生労働省から「献腎移植実施施設」、「臓器提供施設」の認定を受けています。今回、腎臓移植の拠点病院として相談窓口を開設いたしました。

相談内容について

- 透析と腎臓移植での生活面での違いは？ 外来通院、生活レベル・社会復帰はどうか？
- 腎臓移植の手術・手順・免疫抑制剤のことや入院期間・治療費・治療成績は？
- 腎臓移植を行なうタイミングは？ 年齢やデータによる制限はあるのか？
- 腎臓提供者(ドナー)の適応や条件、入院期間・治療費は？

など、腎臓移植に関する情報がほしい、腎臓移植を考えてみたい、という患者様のあらゆるご相談に応じます。

お申し込み方法

月から金曜日9:00~12:00に **082-254-1818 (内線1087)** へお電話ください。
指定の日時に、県立広島病院 B受付(外科外来 第2診察室)へお出でください。

なお、当院以外の透析施設で相談された患者様については、主治医様から当院地域連携科(透析・移植外科宛)へFAXを送っていただき、受診日時を決定します。FAX番号 **082-252-6241**

● ボランティア募集 ●

地域医療支援をあなたの力で!

24時間365日地域医療を守る県立広島病院では、病院を支援して下さるボランティアの皆さんを募集しています。

ボランティアの内容は所属により異なりますので、内容をご確認の上、応募の際にどのボランティアをご希望かお知らせください。

内 容	活動時間	問合せ先
外来 中央外来ホールを中心とした活動です。 ① 診療申し込みの説明や補助 ② 来院者への院内案内 ③ 来院・帰院時の介助・荷物運び など	月～金 (休日を除く) 9:30～12:00	地域連携科 定元(さだもと) 082-256-3562
一般病棟 病棟でのサービス業務です。 ① 家族からの援助が受けられない方の選択や買い物等 ② 入院中の子供の遊び・本の読み聞かせ等の保育 ③ 図書・情報提供サービス ④ その他必要とされる活動	月～金 (休日を除く) 9:30～12:00 13:00～15:00	
緩和ケア支援室・緩和ケア病棟での活動 ① 情報収集室での受付・本の貸出し・整理・利用案内など ② デイホスピスでのティーサービス・談話など ③ ラウンジ・デイホスピス室等の花瓶・鉢植え等の管理 ④ 病室などへのティーサービス ※緩和ケアボランティア講座受講後の活動となります。	① 月～金 9:45～16:00 ②、③ 火及び金 9:45～16:00 ④ 木曜日 14:30～16:00 (全て休日を除く)	緩和ケア支援室 奥崎(おくさき) 082-252-6262

活動時間は、ボランティアさんのご都合に合わせて変更できます。

意見箱

📍 デイルームに自動販売機があれば、外に出なくても飲み物が買えて便利だと思います。

📍 デイルームへの設置も検討しましたが、夜間の機械音が睡眠の妨げになるおそれもあるので、中央棟1階のロビー付近と、2階の救命救急センター前に各1台設置しました。

紹介状持参のお願い

初診で来院される際には、「紹介状」をご持参いただきますようお願いいたします。

・当院では、お近くのかかりつけ医の先生と連携し、専門的な検査や入院治療を行い、皆様のお役に立ちたいと考えております。

「紹介状」は、かかりつけ医と当院とを連携するものです。 事前にかかりつけ医からFAXによって診療予約をすることができます。

・紹介患者専用の受付を設置しております。 **お問い合わせ**：地域連携科(病診連携担当)TEL(082)252-6241 FAX(082)252-6240

診療科案内

総合診療科	一般外科	小児感覚器科	歯科・口腔外科
消化器内科	胸部外科	小児科	リハビリテーション科
呼吸器内科・リウマチ科	整形外科	小児外科	放射線科
内視鏡科	脳神経外科	小児腎臓科	麻酔集中治療科
糖尿病・内分泌内科	皮膚科	産科	(ペインクリニック)
腎臓内科	泌尿器科	婦人科	緩和ケア科
循環器内科	眼科	新生児科	透析・移植外科
神経内科	耳鼻いんこう科	生殖医療科	救命集中治療科
精神神経科	頭頸部外科		臨床腫瘍科



外来受付時間

午前8時30分～午前11時00分
 ※午後の診療は診療科によって異なります。
 受付でおたすねください。

休日

土曜・日曜・祝祭日
 年末年始 (12/29 ~ 1/3)

お願い：駐車場は午前中大変混み合います。できるだけ公共交通機関をご利用ください。